

鹿島市民文化ホール「SAKURAS」開館記念



佐賀県アーツコミッション

# 癒しの音楽祭

姜建華

ジャン・ジェンホア

二胡奏者



楊宝元 (ヤン・ポウユアン)  
琵琶奏者



SARAH ALAINN

サラ・オレイン

アーティスト  
(ヴォーカル&ヴァイオリン)



塩入俊哉  
ピアニスト

映画「ラストエンペラー」のテーマ曲演奏や世界の音楽祭で活躍している世界最高峰の二胡奏者 ジャン・ジェンホア  
「異彩のアーティスト」類まれな美を湛え、マルチな表現者 サラ・オレイン

国境を越えた素晴らしいアーティストを迎え、ハイクオリティな音楽でみなさまの心を癒す贅沢な時間をお届けします。

2024年  
**1/13(土) 佐賀・鹿島市民文化ホール SAKURAS**

開場14:00 開演14:30 全席指定6,000円(税込) ※本就学児をお連れの際は、指定エリアとなります。GAKUONまでお問い合わせください。

- 主催:鹿島市民文化ホール開館記念イベント実行委員会/GAKUONユニティ・フェイス
- 後援:佐賀新聞社/サガテレビ/エフエム佐賀
- 協力:佐賀県アーツコミッション/studio82°F
- 企画制作:GAKUONユニティ・フェイス

演奏候補曲

「ラストエンペラー」「戦場のメリークリスマス」「二泉映月」  
「君をのせて～天空の城ラピュタ～」 「シルクロード」他

<プレイガイド>

- ローソンチケット(Lコード:82481)/ローソン
- チケットぴあ(Pコード:251-686)/セブンイレブン
- イープラス /ファミリーマート
- 鹿島市民文化ホールSAKURAS

チケットは**9/10(日)~**  
**GAKUON Web先行開始!!**

**10/21(土)~一般発売開始!!**

<郵送販売・web受付>  
GAKUONユニティ・フェイス  
☎0985-20-7111  
(平日11時~18時)

ガクオン 検索



お問い合わせ **GAKUON ユニティ・フェイス TEL:0985-20-7111** (平日11:00~18:00) <https://gakuon.co.jp>





## 姜 建華 (ジャン・ジェンホア) 二胡奏者

上海生まれ。叔父から二胡を学び、13歳からヨーロッパ・アメリカなど海外活動を開始。1974年北京中央音楽学院に入学。指揮者小澤征爾が中国訪問の際、姜建華の演奏する“二泉映月”に感動し、1978年タングルウッド音楽祭、ボストン響、サンフランシスコ響、1989年ベルリン・フィルの定期公演にソリストとして招かれ、多くの賞賛を得た。サントリーホール、カザルスホール、王子ホールなどのこけら落しに出演。2002年9月、日中国交正常化30周年を記念して上海大劇院で行われたリサイタルでは、中国の作曲家のコンチェルトやピアノのブルース・スタークとのジャズの世界など、二胡の新しい境地を披露し大成功をおさめた。2003年第17回日本ゴールドディスク大賞特別賞を受賞。北京の国家大劇院2008新年音楽会に小澤征爾氏とともに出演、好評を博した。また、映画「ラストエンペラー」で、故坂本龍一氏によるテーマ音楽を演奏。世界最大級の音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ」では、東京のほか、ナント、エカテリンブルク、ワルシャワにも出演し、世界中に二胡の魅力を発信した。2021年から2023年にかけては、中国での活動が目覚ましく、北京の国家大劇院や、廈門市滄江劇場、平潭国際演芸センター大劇場等、中国全土でのリサイタルを行っている。リオ・クオクマン指揮マカオ管弦楽団との共演も予定されている。メディアへの出演も多く、NHKアナザーストーリーズ 運命の分岐点「小澤征爾 悲願のタクト〜北京に流れたブラームス〜」(2022年12月放送)にもインタビューで登場。現在、北京中央音楽学院の教授を務める。

【Official HP】 <https://www.kajimotomusic.com/artists-projects/jiang-jianhua/>



## 楊 宝元 (ヤン・ポウユエン)・・・琵琶奏者

美しくきめの細かいトレモロ(同じ高さの音又は違う高さの複数の音を小刻みに演奏する技法)、豪快で力強い弦の音色が特色の琵琶奏者。中国・北京生まれ。12歳で全国青少年民族楽器コンクール第1位。1975年、中国中央楽団の琵琶独奏者に選ばれる。中国中央音楽院卒業。1986年、NHKテレビ「シルクロードの楽士たち」に出演、翌年の「世界民族体系中国編」(日本ビクター)、映画「ラストエンペラー」にて独奏を担当。1990～91年、團伊玖磨作曲「万里の長城」を東フィル、神奈川フィルと共演。1994年平安建都1200年記念式典で「東王破陣楽」を御前演奏。また1995年には山本淳ノ介作曲「紅籠〜中国琵琶とオーケストラのための〜」(共演=新日本フィル)をサントリーホール、大阪のザシンフォニーホールにて世界初演(同作品は翌年北京音楽庁にて再演)、いずれも絶賛を浴びる。2007年より北京中央音楽学院教授に就任。

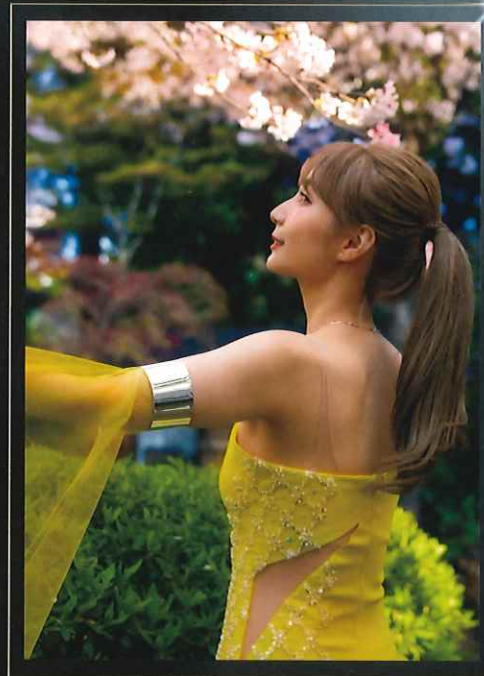
## SARAH ÀLAINN (サラ・オレイン) ヴォーカル&ヴァイオリン

アーティスト

オーストラリア出身。ヴォーカリスト、ヴァイオリニスト、作詞作曲家、コピーライター、翻訳家。英語、日本語、イタリア語、ラテン語を操るマルチリンガル。音が色で見える共感者でもある。「オーストラリアnow」親善大使、「九州国立博物館」応援大使。シドニー大学卒。東京大学に留学。発売されたアルバムは全てクラシック・ジャズチャート第1位を獲得。

2015年グラミー賞16度受賞の音楽プロデューサー、デイヴィッド・フォスターのディズニー特別記念アルバム『We Love Disney』に参加。アンドレア・ボチェッリ、ピーボ・ブライソン(美女と野獣)、ルドヴィコ・エイナウディなどと共演。「太陽の家」50周年記念式典にて上皇上皇后両陛下の御前で国歌独唱。2018年のNHK大河ドラマ「西郷どん」では劇中歌を歌唱。テレビアニメ『約束のネバーランド』の劇伴曲「イザベラの唄」を歌唱、現在YouTube再生回数は3000万回を超える。2019年イタリア・ミラノのヴェルディ劇場にてヨーロッパデビューコンサートを果たす。アニメ映画『ムーミン谷とウィンターワンダーランド』の日本語版・英語版両主題歌を歌唱。同作では声優にも初挑戦。山田洋次監督の『戦争童画集〜75年目のショートストーリー〜』で「あの日」をヴォカリーズする。TOKYO FM、FM Osaka『Peace of Mind ~土曜の朝のサラ・オレイン』は10年目に突入。ソロコンサートの脚本、舞台演出をトータルで手がけている。2022年デビュー10周年を迎える。唯一無二の存在、アートを通じての現実逃避、メンタルヘルスから環境問題についてテーマにした記念アルバム『One』をリリース。

【SARAH ÀLAINN Official HP】 <https://www.sarahalainn.net/>



## 塩入 俊哉 (Toshiya Shioiri)・・・ピアニスト

東京都出身。桐朋高校、国立音楽大学大学院修了。西城秀樹、杉田二郎他のツアーやレコーディングの音楽監督を経て、作・編曲家、ピアニスト、コンサートディレクター、サウンドプロデューサーとして、世界的なオーボエの名手である宮本文昭(元ケルン放送交響楽団首席奏者)をはじめ、米良美一(vo)など、様々なアーティストを担当、クオリティの高い音楽制作を通してその活動を支えている。稲垣潤一氏には1985年冬より仲間に加わり、以後ツアーを重ね、35年を経た現在も日本各地を訪れる活動を共にしている。

【Official HP】 <http://www.aquarellerecords.com/>